

# 【回覧】宮竹学区の自主防災体制について

宮竹学区自主防災会

会長 木下俊也

令和8年1月

## 宮竹学区の医療救護所が変わりました（重要）

### ① 医療救護所の変更

令和7年度から、宮竹学区の医療救護所は「宮竹小学校」から「富士見小学校」に変更されました。南海トラフ大地震等の大規模災害時に負傷された方は、富士見小学校へ向かってください。

### ② 12月7日（日）富士見小学校で医療救護所訓練を実施

静岡市地域防災の日（12月7日）、新体制による医療救護所訓練を実施しました。

- 医師：トリアージ、応急措置、搬送判断
- 歯科医師：口腔外傷への対応
- 薬剤師：調剤、服薬指導
- 自治会：被災者誘導、物資運搬

### ③ お願い

今回の医療救護所訓練に協力いただいた医療従事者は、医師1名、歯科医師2名、薬剤師5名でした。大規模災害時の災害医療には、多くの医療従事者の協力と市民一人ひとりの理解・関心が不可欠です。今後の地域防災の日には、より多くの医療従事者の参加と、市民の皆さまの積極的なご参加をお願いいたします。



### 12月7日（日）宮竹小学校で避難所開設、各自治会で防災訓練実施

宮竹小学校に避難所を開設しました。各自治会ではそれぞれが防災訓練を実施しました。

宮竹学区内での防災訓練参加者数：

- ・大人：男性250人、女性367人
- ・小中高校生：297人
- ・外国人：60人
- ・合計：974人